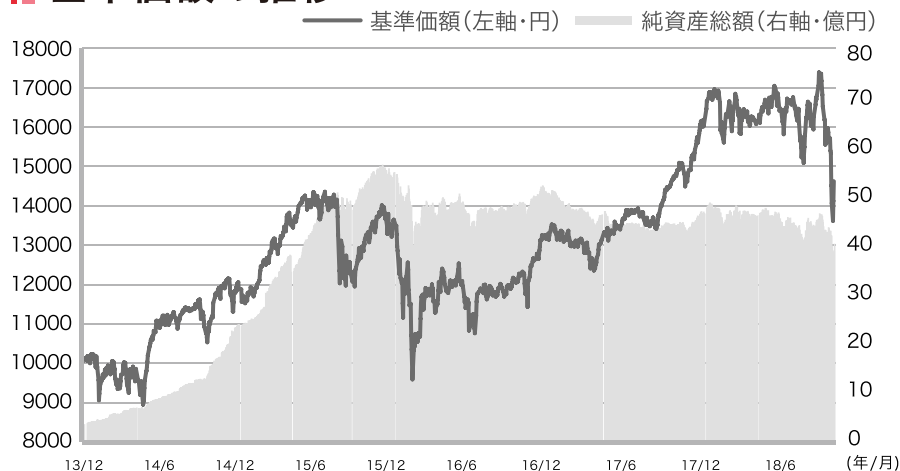




2018年10月31日付

基準価額の推移



分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)	第4期 (2017年12月18日)
0円	0円	0円	0円

※分配実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲15.66%	▲11.30%	▲9.65%	▲1.93%	9.71%	45.99%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

チーフポートフォリオマネージャーより

運用責任者メッセージ

10月の内外金融市場は、今年の2月に見られたような世界的な株安となりました。国内株式市場でもTOPIX(東証株価指数)、日経平均株価ともに9%を超える下落、東証マザーズ株価指数は16%近い大幅下落となりました。当ファンドは、9月下旬に年初来高値を更新するなど、年初から良好なパフォーマンスをあげていましたが10月はマイナス15.66%と大きな下落となりました。ご心配をいただいている方も多いと思いますが、私たちは投資先に対する自信は揺らいでおらず、大きく下落した局面では、丹念に買い増しを続けています。

今年の相場は、2016年の英国のEU離脱、トランプ政権の樹立などで上下に大きな変動を起こした相場と似ています。2016年はこの大きな株価の変動に対して、つみたて投資が大きな成果を上げた年でもありました。私たちもこの局面をしっかりと運用して参ります。皆さまにおかれましても、つみたて投資をされている方はぜひ継続いただき、この局面を一緒に乗り越えていってください。引き続き、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
兼最高運用責任者 伊井 哲朗

ファンドのデータ

基準価額	14,599円
純資産総額	4,014百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用について」をご覧ください)。
※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

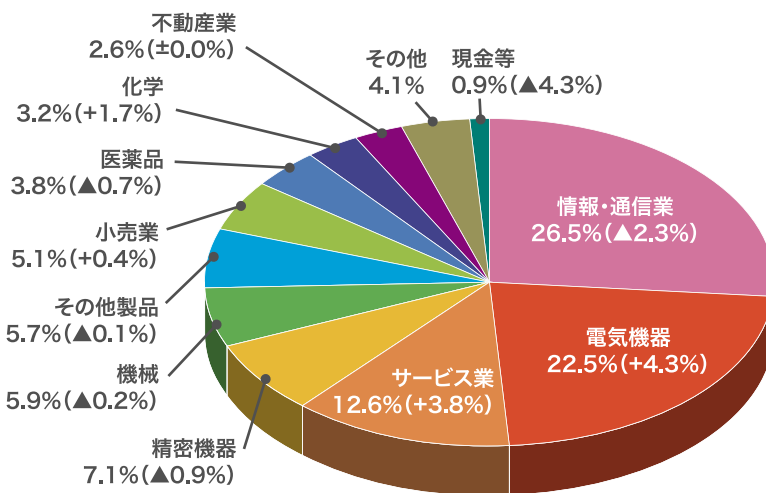
	当月末	前月末比
株式等	99.1%	4.3%
現金等	0.9%	▲4.3%
構成銘柄	56社	+1社

市場概況

1日に米国とメキシコ、カナダが北米自由貿易協定にかわる新たな貿易協定に合意したことを好感しダウ平均が史上最高値を更新したことを受け、日経平均も24,270円と年初来高値を更新しました。しかしその後は米国10年債利回りが3.2%台と約7年ぶりの高水準に達したことや、激化する米中貿易摩擦の影響が世界経済に悪影響を及ぼすとの懸念の高まりから下落に転じました。10日にダウ平均が831ドル安の大幅下落となり、翌11日に日経平均も915円安(3.9%安)の大幅下落となり、その後も米財務長官が日米物品貿易協定で通貨安誘導を防ぐ為替条項を含める意向を示したことや、中国の7-9月期GDPが市場予想を下回り中国経済の悪化懸念が高まったこと、さらにはサウジアラビア情勢の混乱による地政学リスクへの警戒から下落を続け、26日に日経平均は一時21,000円の大台を割り込みました。月末にかけては好決算を発表した企業を中心に割安となった株式への見直し買いから反発に転じ、日経平均は月末に21,920円まで回復し取引を終えました。

トレーディング部 淵上 幸男

業種別構成比 ()内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 時価総額別構成比については、構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を示しています。

運用状況

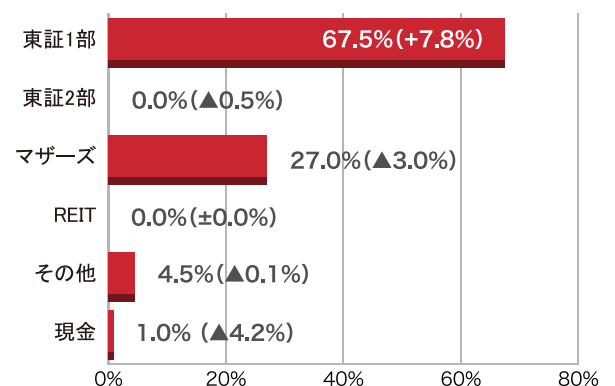
◎ファンドの月間リターンと主な投資行動

当ファンドの9月末の株式等組入れ比率は94.8%でしたが、米国金利上昇や内外の不透明要因の増加から、10月上旬から中旬にかけて80%台後半まで株式等の組入れ比率を下げ下落局面に備えました。また、市場別の構成比においても小型成長株の下落を想定し、東証マザーズの組入れ比率を多少低くし、貿易摩擦などの影響を受けにくい銘柄中心に東証一部銘柄のウェイトを増加させました。その後、株式市場の大きな下落に伴い、高めていた現金比率を活用し、企業の実態価値よりも大きく株価が下落した銘柄を中心に株式の買い増しを続け、10月末の株式等組入れ比率は99.1%としています。また、保有銘柄数は55銘柄から1社増加し56銘柄となっています。当月は組入上位10銘柄に、新たにリクルートホールディングスが加わりました。会社設立以来、常に変化を続けて新しい価値を創造してきた同社は、まさに当ファンドのコンセプトに適合します。以前から投資対象にしていた銘柄ではありますが、今回の大きな株価の調整局面で投資を開始することが出来ました。大きな下落相場は、新たな投資の機会でもあるわけです。また、上位10銘柄からサイバーダインが外れましたが、これは株価下落によりポートフォリオ全体に占める割合が低下したものであり、引き続き投資を続けています。今後、株式相場が戻り歩調になってきたときには、今月の丹念な押し目買いと新規組入銘柄が活躍してくれると思っています。引き続き、ご期待ください。

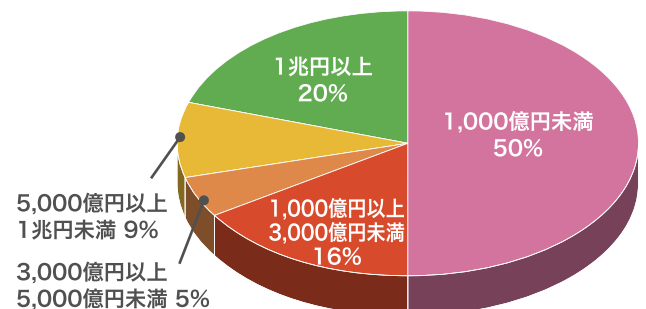
最高運用責任者 伊井 哲朗

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

市場別構成比 ()内は前月比



時価総額別構成比



組入上位10銘柄の紹介

(2018年10月31日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
ソニー		新中期経営計画がスタートする2018年度より、吉田新社長のもと、「aibo」を起爆剤に民生エレクトロニクス再生を進め、“ユーザーに感動を与える”平井イズム継承により、“元気なソニー”の復活を期待。
電気機器	4.6%	
任天堂		据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそびの提案などに注目。
その他製品	4.5%	
エムスリー		医療従事者向け情報サイトで製薬会社への情報提供支援事業、医薬の研究開発のe化を推進する治験事業を展開。MR君(医療情報提供サービス)の持続的な成長に加えて、治験のe化を推進する「治験君」が第2の成長エンジンへ。
サービス業	4.1%	
島津製作所		中期経営計画の初年度にあたる2017年度決算は、主力の計測機器や、半導体製造装置向けのターボ分子ポンプ(機械式真空ポンプ)が牽引し、3四半期累計の売上高、営業利益、経常利益、純利益が過去最高を更新する順調な滑り出し。
精密機器	3.8%	
ユーザベース		法人向け業界情報プラットフォーム「SPEEDA」、経済ソーシャルニュース「NewsPicks」を展開。既存事業のEBITDAマージン30%超を2020年までに、米NewsPicks事業を2021年に黒字化達成を目指す。
情報・通信業	3.7%	
日本電産		モータの開発・製造・販売が事業の中心。中期戦略目標「Vision2020」で掲げる2020年度売上高2兆円、営業利益率15%以上、株主資本利益率18%以上、の目標達成に向けて、4月1日付けで吉本新社長が就任し経営体制の一層の強化を図る。創業者である永守氏は、会長兼CEOとして引き続きグループを牽引。
電気機器	3.6%	
ペプチドリーム		2006年7月に設立された独自技術である特殊ペプチドで新薬候補創製の事業に特化する創薬ベンチャー。従来の低分子化合物や抗体医薬品では難しい疾患標的に強力に作用する革新的な新薬を生み出す可能性を秘める。
医薬品	3.3%	
メルカリ		2013年2月創業、同7月スマホのフリーマーケット(個人間の中古品取引)アプリ「mercari」をリリース。国内フリマアプリにおける圧倒的的最大手。国内事業の高い成長に加え、米国展開の動向や金融関連事業への進出などが今後の注目点。
情報・通信業	3.0%	
マネーフォワード		2017年にマザーズ上場。「お金を前へ。人生をもっと前へ。」をミッションに掲げる日本を代表するFintechの雄。自動家計簿MFは600万人ユーザーを突破。
情報・通信業	2.7%	
リクルートホールディングス		会社設立以来、60年を超えて常に変化を続け新しい価値の創造を続ける。峰岸社長は、「企業文化以外は全て変えていく」と決めて同社の変化を推進。この10年でゼロに近かった海外売上高比率も50%を超える勢い。
サービス業	2.7%	

●業種については東証33分類に基づいて記載しております。 ●比率は純資産総額を100%として計算しております。

コモンズPOINTからのお知らせ

【POINTで日本知的障害者水泳連盟を応援】

11月4日(日)、日本知的障害者水泳連盟主催・コモンズ投信共催で、連盟登録選手を対象にした「みんなの水泳の絵」絵画展を開催することができました。

わたしたちコモンズ投信は、寄付のしくみPOINTを通して日本知的障害者水泳連盟の選手たちと出会い、選手たちの水泳に対するひたむきな想いや姿勢に感動しました。

そしてより多くの方々に大会会場に選手たちの応援に来ていただきたいと願い、連盟事務局と相談を重ね、この絵画展を共催させていただきました。この夏、連盟事務局に寄せられたのは、21作品。12人の個性あふれる魅力的な作品が集まり、そのいずれ

からも、「水泳に一生懸命である気持ち」が伝わってきました。会場となったのは、第21回日本知的障害者選手権(25m)水泳競技大会が開催された金沢プール。コモンズの「お仲間」がコモンズボランティアとなって、展覧の準備を進めてくださいました。多くの選手やご家族がレースの合間に作品の前で足を止めて、楽しんでくださいました。またこの絵画展は、わたしたち応援者と選手やご家族の方々との交流の場ともなりました。

<https://park.common30.jp/2018/11/point.html>



本事業は、パラスポーツ応援チャリティーソング「雨あがりのステップ」寄付金対象事業です。

コモンズPOINT担当 馬越 裕子

お知らせ

◎Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ (ファンド説明会)	11月7日(水)	19:00~20:30	コモンズ・オフィス(東京都千代田区)
	【お子さま連れ歓迎】11月9日(金)	13:30~15:00	
	11月17日(土)	14:00~15:30	
	【お子さま連れ歓迎】11月27日(火)	13:30~15:00	
NISAまるわかりセミナー	11月8日(木)	19:00~20:30	
	11月13日(火)	19:00~20:30	
	11月18日(日)	10:30~12:00	
コモンズのアナリストに聞いてみよう!	11月26日(月)	18:30~20:00	CAFE SALVADOR BUSINESS SALON(東京都中央区)

贈る喜び&つみたてキャンペーンスタート!

11月1日(木)~1月31日(木)まで、毎年年末恒例贈る喜びキャンペーンを行います。

ぜひこの機会に、ご家族・ご友人をご紹介します!

また、同時につみたてキャンペーンも実施!

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.common30.jp/pdf/campaign-chirashi-1811.pdf>



ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしく お願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行なえない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○		
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第32号	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	○	○			

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間／平日 午前9時～午後5時) 03-3221-8730 ■ウェブサイト https://www.common30.jp/
◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。	
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階	